

7 市場事業

(1) 事業数

平成19年度における市場事業の事業数は、下記の9事業12施設で、いずれも法非適用事業である。

市場種別	団体名	市場名
中央卸売市場 (1事業2施設)	仙台市	仙台市中央卸売市場本場(青果・水産物・花き) 仙台市中央卸売市場食肉市場
地方卸売市場 (8事業10施設)	石巻市	石巻市水産物地方卸売市場石巻売場 石巻市水産物地方卸売市場牡鹿市場
	塩竈市	地方卸売市場塩竈市魚市場
	気仙沼市	地方卸売市場気仙沼市魚市場 地方卸売市場気仙沼市青果市場
	白石市	白石市地方卸売市場(青果)
	角田市	角田市地方卸売市場(青果)
	大河原町	大河原町地方卸売市場(青果)
	女川町	女川町地方卸売市場(水産物)
	南三陸町	南三陸町地方卸売市場(水産物)

(2) 施設の利用状況

年間取扱高は71万6,738tで、前年度に比べ47,536t(6.2%)減少している。その内訳は、青果物が23万4,541t、水産物が45万6,083t、食肉・鶏卵・その他が2万6,114tとなっている。前年度に比べ水産物が5万2,979t(10.4%)減少したのに対し、青果物が4,299t(1.9%)、食肉・鶏卵・その他が1,144t(4.6%)それぞれ増加している。

年間売上高は2,282億63百万円で、前年度に比べ16億51百万円(0.7%)増加している。その内訳は、青果物が507億73百万円、水産物が1,464億7百万円、食肉・鶏卵・その他が310億83百万円で、前年度に比べ青果物が5億94百万円(1.2%)減少しているのに対し、水産物が17億50百万円(1.2%)、食肉・鶏卵・その他が4億95百万円(1.6%)増加している。

また、市場関係業者数は卸売業者18社、仲卸業者47社、売買参加人が2,215人、関連事業者が44人となっており、前年度に比べ、仲卸業者が2社、売買参加人が56人それぞれ減少している。

第1表 利用状況の推移

年 度		15		16		17		18		19		対前年度比較	
		15	構成比 (%)	16	構成比 (%)	17	構成比 (%)	18	構成比 (%)	19	構成比 (%)	b - a	(c/a)
項 目												c	×100(%)
取 扱 高 (t)	青 果 物	304,400	37.0	289,356	38.0	245,469	32.0	230,242	30.1	234,541	32.7	4,299	1.8
	水 産 物	488,927	59.5	444,989	58.4	497,152	64.7	509,062	66.6	456,083	63.6	△52,979	△10.4
	食肉・鶏卵・その他	28,776	3.5	27,200	3.6	25,192	3.3	24,970	3.3	26,114	3.6	1,144	4.6
	計	822,103	100.0	761,545	100.0	767,813	100.0	764,274	100.0	716,738	100.0	△47,536	△6.2
売 上 高 (百万円)	青 果 物	67,330	28.0	66,337	27.0	50,881	22.8	51,367	22.7	50,773	22.2	△594	△1.2
	水 産 物	143,121	59.5	146,664	59.8	141,040	63.2	144,657	63.8	146,407	64.1	1,750	1.2
	食肉・鶏卵・その他	30,146	12.5	32,242	13.1	31,089	13.9	30,588	13.5	31,083	13.6	495	1.6
	計	240,597	100.0	245,243	100.0	223,010	100.0	226,612	100.0	228,263	100.0	1,651	0.7
業 者 数	卸 売 業 者 (社)	20	—	20	—	18	—	18	—	18	—	0	0.0
	仲 卸 売 業 者 (社)	61	—	58	—	51	—	49	—	47	—	△2	△4.1
	売 買 参 加 人 (人)	2,795	—	2,716	—	2,352	—	2,271	—	2,215	—	△56	△2.5
	関 連 事 業 者 (人)	51	—	50	—	48	—	48	—	44	—	△4	△8.3

それぞれ、青果物は「野菜」+「果実」、水産物は「水産物」、食肉・鶏卵・その他は「肉類・鳥類・卵類」+「その他」

(3) 経営状況

市場事業の収益的収支における総収益は30億93百万円で、前年度に比べ2億39百万円(7.2%)減少しており、総費用も26億58百万円で、前年度に比べ3億34百万円(11.2%)減少している。この結果、収支差引では4億35百万円の黒字となり、前年度に比べ黒字が95百万円(27.6%)増加している。

また、資本的収支における収入は7億38百万円で、前年度に比べ5億18百万円(41.2%)減少しており、支出も11億29百万円で、4億75百万円(29.6%)減少している。この結果、収支差引では3億91百万円の赤字となり、前年度に比べ赤字が43百万円(12.4%)増加している。

収益的収支と資本的収支を合わせた収支再差引では44百万円の黒字で、これに前年度からの繰越財源等を調整した実質収支では3億1百万円の赤字となるが、前年度より赤字が56百万円(15.7%)減少している。

なお、収益的収支比率は87.1%で、前年度に比べ0.5ポイント低下している。

第2表 市場事業の収支状況の推移

(単位:百万円、%、人)

項 目		年 度					対前年度比較	
		15	16	17	18 a	19 b	b - a c	(c/a) ×100
収 益 的 収 入	総 収 益 A	3,184	3,266	3,165	3,332	3,093	△239	△7.2
	営 業 収 益	1,998	2,004	2,959	2,305	2,071	△234	△10.2
	う ち							
	料 金 収 入	1,900	1,914	1,863	1,862	1,900	38	2.0
	受 託 工 事 収 益	0	0	83	334	153	△181	△54.2
	そ の 他	98	90	113	109	19	△90	△82.6
	営 業 外 収 益	1,186	1,262	1,106	1,028	1,021	△7	△0.7
	う ち 他 会 計 繰 入 金	709	740	674	640	614	△26	△4.1
	総 費 用 B	2,725	2,738	2,812	2,992	2,658	△334	△11.2
	営 業 費 用	2,174	2,176	2,288	2,469	2,164	△305	△12.4
う ち 職 員 給 与 費	514	476	477	464	437	△27	△5.8	
営 業 外 費 用	551	562	524	523	494	△29	△5.5	
う ち 支 払 利 息	501	473	452	432	401	△31	△7.2	
収 支 差 引 (A-B) C	459	529	353	340	435	95	27.9	
資 本 的 収 入	資 本 的 収 入 D	1,563	1,897	1,061	1,256	738	△518	△41.2
	地 方 債	843	1,171	460	450	171	△279	△62.0
	他 会 計 繰 入 金	487	578	472	501	514	13	2.6
	工 事 負 担 金	0	0	0	0	0	0	—
	国 ・ 県 補 助 金	205	138	96	226	49	△177	△78.3
	そ の 他	28	9	33	79	4	△75	△94.9
	資 本 的 支 出 E	2,039	2,387	1,423	1,604	1,129	△475	△29.6
	建 設 改 良 費	1,181	1,350	605	789	231	△558	△70.7
	地 方 債 償 還 金 e	854	950	792	813	894	81	10.0
	そ の 他	4	87	26	2	4	2	100.0
収 支 差 引 (D-E) F	△476	△491	△362	△348	△391	△43	12.4	
収 支 再 差 引 (C+F) G	△17	38	△9	△7	44	51	△728.6	
積 立 金 H	0	55	0	0	0	0	—	
前 年 度 か ら の 繰 越 金 I	45	28	22	12	10	△2	△16.7	
前 年 度 繰 上 充 用 金 J	368	368	368	368	367	△1	△0.3	
形 式 収 支 (G-H+I-J) K	△340	△357	△355	△357	△300	57	△16.0	
翌 年 度 に 繰 越 す べ き 財 源 L	15	1	1	1	0	△1	皆減	
実 質 収 支 (K-L)	△355	△358	△355	△357	△301	56	△15.7	
う ち								
黒 字	13	11	13	10	10	0	0.0	
赤 字	368	369	368	367	311	△56	△15.3	
職 員 数	67	62	59	57	55	△2	△3.5	
収 益 的 収 支 比 率 A/(B+e)	89.0	88.6	87.8	87.6	87.1	△0.5	—	

注1 調査表の数値(千円単位)を端数処理しているため、縦の差し引きは必ずしも一致しない場合がある。

注2 平成18年度においては、収益的支出に充てた地方債7百万円があるため、実質収支の額は表中の数式による数値と一致しない。